

「中心市街地活性化基本計画」総理大臣認定について(概要)

令和7年3月内閣府

- 「中心市街地の活性化に関する法律」に基づき、中心市街地における都市機能の増進、経済活力の向上を推進
- 市町村が、商工会議所等で構成される協議会と連携し、基本計画を作成。国の認定を受けた計画に対し、関係府省庁が連携して重点的に支援

市町村
(計画作成)

申請

認定

中心市街地活性化基本計画 (計画期間は概ね5年以内)

- 基本的な方針
 - 位置及び区域
 - 目標・定量的な目標指標
- ↑
- 中心市街地活性化のための事業
 - (1) 市街地の整備改善
 - (2) 都市福利施設の整備
 - (3) 街なか居住の推進
 - (4) 経済活力の向上
 - (5) 公共交通機関の利便性増進等
- 推進体制 など

支援

連携して
作成

産官学金労言
の参画

中心市街地活性化協議会

- ・ 商工会議所、商工会、まちづくり会社
- ・ 地域住民、大学、金融機関
- ・ 民間事業者、公共交通機関
- ・ 地域メディア、市町村 など

内閣総理大臣による計画認定 (内閣府)

国土交通省

暮らし・にぎわい再生事業



＜姫路市文化コンベンションセンター＞
交流拠点施設の整備

経済産業省

大規模小売店舗立地法の特例



＜高松市丸亀町グリーン＞
大店立地法の手続きを実質的に適用除外

総務省

中心市街地活性化ソフト事業



＜茨木フェスティバル＞
イベント等の開催

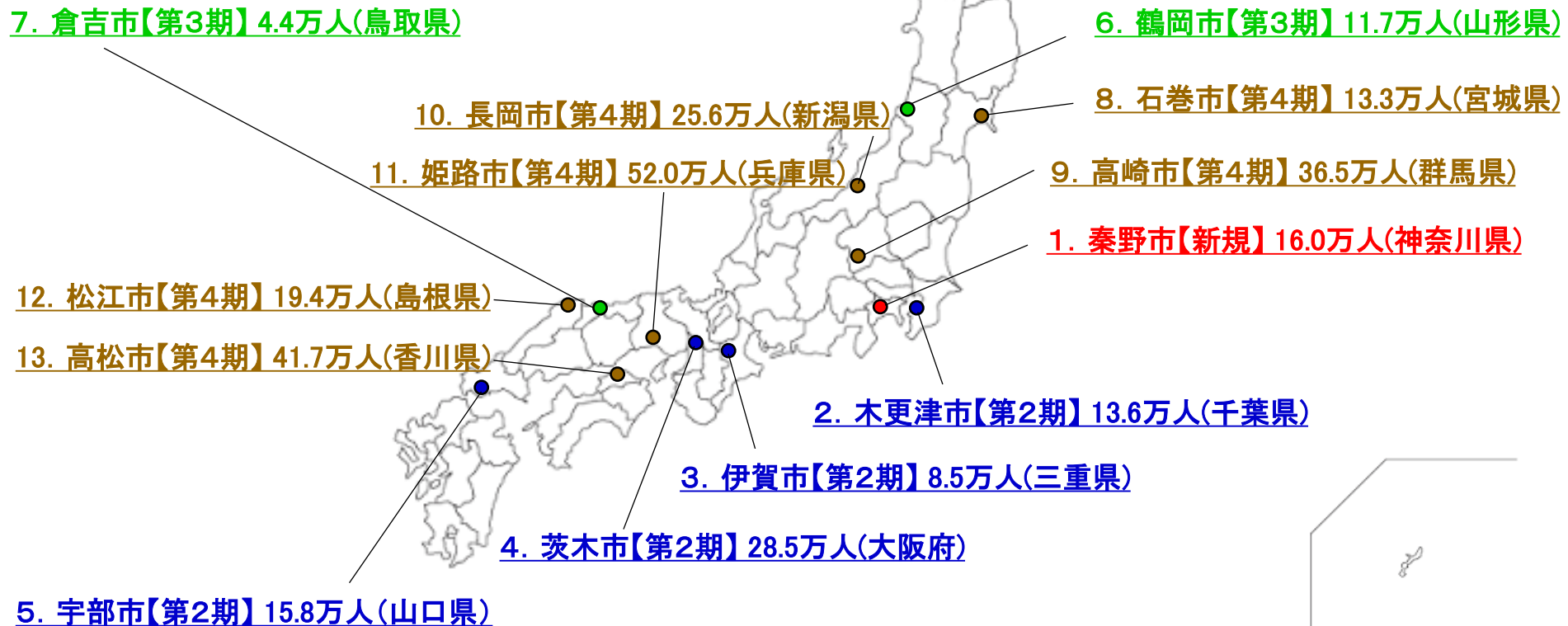


＜長岡市ものづくりラボ＞
ワークショップ等の実施

関係府省庁によるハード・ソフト事業支援

令和6年度中心市街地活性化基本計画の認定団体(13自治体)

※認定団体名【期数】人口(県名)



中心市街地活性化基本計画認定市町村一覧:156団体(令和7年4月:50団体※51計画)

令和7年4月時点で、156団体(累計296計画)が認定済(②、③、④は認定の回数)、計画期間中は50団体(51計画)。

黒字は計画期間終了の自治体。赤字は計画期間中(取組実施中)の自治体。【新規認定:13自治体】

北海道	函館市、小樽市、旭川市、帯広市③、北見市、岩見沢市②、稚内市、滝川市、砂川市、富良野市②	滋賀県	大津市②、長浜市②、草津市②、守山市②、東近江市②
		京都府	福知山市②
青森県	青森市②、弘前市②、八戸市④、黒石市、十和田市②、三沢市	大阪府	堺市、高槻市②、茨木市②
岩手県	盛岡市②、久慈市②、遠野市②	兵庫県	神戸市(新長田)、姫路市④、尼崎市、明石市②、伊丹市③、宝塚市、川西市③、丹波市②
宮城県	石巻市④		
秋田県	秋田市②、大仙市	奈良県	奈良市
山形県	山形市③、鶴岡市③、酒田市②、上山市②、長井市②、小国町	和歌山県	和歌山市、田辺市
福島県	福島市③、会津若松市、いわき市、白河市③、須賀川市②	鳥取県	鳥取市④、米子市②、倉吉市③
茨城県	水戸市②、土浦市③、石岡市、鹿嶋市	島根県	松江市④、江津市、雲南市
栃木県	日光市、大田原市	岡山県	倉敷市③、津山市、玉野市
群馬県	高崎市④	広島県	三原市②、府中市②
埼玉県	川越市②、蕨市、寄居町、志木市	山口県	下関市、宇部市②、山口市③、岩国市、周南市②
千葉県	千葉市、木更津市②、柏市②	徳島県	徳島市
東京都	八王子市②、青梅市、府中市	香川県	高松市④
神奈川県	小田原市、秦野市	愛媛県	松山市③、西条市
新潟県	新潟市、長岡市④、十日町市、上越市(高田)	高知県	高知市③、四万十市
富山県	富山市④、高岡市④	福岡県	北九州市(小倉)、北九州市(黒崎)、大牟田市、久留米市②、直方市、飯塚市
石川県	金沢市④	佐賀県	唐津市②、小城市、基山町
福井県	福井市②、敦賀市、大野市②、越前市②	長崎県	長崎市②、諫早市②、大村市
山梨県	甲府市②	熊本県	熊本市(熊本)④、熊本市(植木)、八代市、山鹿市、益城町
長野県	長野市②、上田市②、飯田市③、塩尻市	大分県	大分市④、別府市、佐伯市②、竹田市、豊後高田市②
岐阜県	岐阜市④、大垣市③、高山市②、中津川市②	宮崎県	宮崎市、日南市、小林市、日向市
静岡県	静岡市(静岡)③、静岡市(清水)③、浜松市②、沼津市、島田市、掛川市②、藤枝市④	鹿児島県	鹿児島市③、奄美市
愛知県	名古屋市、豊橋市②、豊田市④、安城市、東海市、田原市	沖縄県	沖縄市③、宮古島市
三重県	伊勢市②、伊賀市②		

第48次 認定計画概要

[本計画で自治体が実施する全事業数(うち国の支援を受ける事業数)]

1. 秦野市(新規) [54事業(うち国支援29事業)]

- 秦野駅前の都市機能の強化及びまちなかのにぎわい創出が課題

➢県道705号沿道に子育て支援や若者の居場所など、市民や来街者の交流の場となる多世代交流拠点を整備

➢登録有形文化財の建物や秦野名水、水無川など地域資源を活かした回遊性の向上につながるイベントを実施



水無川沿い市道6号線での社会実験

目標	目標指標	基準値(R4)	目標値(R11)
歩道及び滞在空間の快適性の向上	通行者・滞在者数	平日65人 休日56人	平日108人 休日98人

※人/3分間(間隔計測6回平均)

2. 木更津市(第2期) [66事業(うち国支援21事業)]

- みなとまち木更津の再生や郊外からの来訪者誘導が課題

➢木更津駅西口に市民交流プラザ・新庁舎等の都市機能を集約した複合施設、吾妻公園にホール・図書館・中央公民館を複合した文化芸術施設を整備

➢木更津パークベイフェスティバル等、多様なイベントを開催するとともに、木更津港を活用したクルーズ船誘致や体験ツアーを実施



鳥居崎海浜公園

目標	目標指標	基準値(R6)	目標値(R11)
休日のにぎわい創出	休日歩行者通行量	14,856人/日	18,382人/日

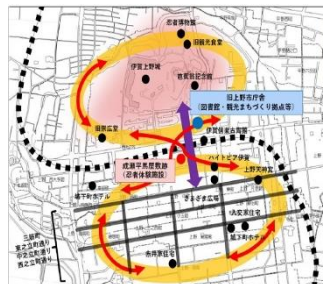
※通行量調査時間7:00~19:00(12時間通行量)

3. 伊賀市(第2期) [76事業(うち国支援38事業)]

- 点在する歴史・文化資源の情報発信や回遊性の向上が課題

➢市指定有形文化財「旧上野市庁舎」に観光案内所、宿泊施設、図書館等官民複合のにぎわいづくりの拠点を整備、運営

➢市指定有形文化財「成瀬平馬家長屋門」の敷地に整備した忍者体験施設を運営し、施設を拠点とした伊賀忍者の世界を体感できるイベント等を実施



にぎわい忍者回廊

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
地域資源が繋がる歩いて楽しい立ち寄りとなる城下町	歩行者等通行量	5,795人/日	7,800人/日

4. 茨木市(第2期) [60事業(うち国支援31事業)]

- 歩行者環境の改善と回遊性の向上が課題

➢幅員狭小な一方通行の道路を拡幅し対面通行化、歩道設置により、市役所周辺等の交通の円滑化と歩行者等の安全を確保

➢商店街の店舗前空地や道路空間等を活用し、商店街との連携によるマルシェ等のイベントを実施



文化・子育て複合施設おにクル

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
歩いて楽しい徒歩圏の実現	平日昼間の歩行者通行量	35,005人/日	40,828人/日

第48次 認定計画概要

[本計画で自治体が実施する全事業数(うち国の支援を受ける事業数)]

5. 宇部市(第2期) [64事業(うち国支援34事業)]

- 彫刻・アート等の文化芸術等を活かしたまちなかのにぎわい創出が課題
- 国道190号(常盤通り)の歩道整備や子育て支援拠点等を核とした官民連携の複合施設の整備によるエリア価値の向上

- 周遊型イベントの実施や彫刻作品に触れる機会を提供することでシビックプライドを醸成



宇部アーバンスポーツフェス(常盤通り)

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
まちなかのにぎわい創出	歩行者通行量	2,849人/日	6,000人/日

6. 鶴岡市(第3期) [36事業(うち国支援20事業)]

- 空き家等の積極的利活用等による中心市街地への居住誘導が課題

- 密集住宅地の空き家等の問題解決のためにNPOつるおかランド・バンクと連携し良好な住環境を整備

- 空き家・空き店舗のリノベーション推進、まちなか広場等を活用したイベントの実施や鶴岡Dadaを核としたまちづくり人材の育成



空き家・空き地・狭隘道路解消

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
まちなかの居住推進	転入者数 (転居者含む)	345人/年	365人/年

7. 倉吉市(第3期) [53事業(うち国支援31事業)]

- 新型コロナウイルスにより減少した観光入込客数回復が課題
- 重要伝統的建築物群保存地区である白壁土蔵群の修景や町家等の歴史的資源を活用した宿泊拠点の整備

- 3月開館予定の鳥取県立美術館と連携したワークショップ等のイベントの実施や観光拠点を接続するループバス・グリーンスローモビリティを導入



鳥取県立美術館

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち	中心市街地主要12施設 の観光入込客数	866,300人/年	1,280,000人/年

8. 石巻市(第4期) [55事業(うち国支援24事業)]

- 東日本大震災やコロナの影響で停滞している遊休不動産等の利活用が課題

- 中瀬地区に、水辺環境を活かし交流・歴史伝承・学習の場としての機能を有する公園を整備

- 一元的な窓口を設置し、出店を検討している事業者への不動産情報の提供や事業計画立案支援を実施



いしのまきMANGA lab ヒトコマ

目標	目標指標	推計値(R11)	目標値(R11)
訪れたいと思う 目的地の増加	新規出店数	20店舗	30店舗

第48次 認定計画概要

[本計画で自治体が実施する全事業数(うち国の支援を受ける事業数)]

9. 高崎市(第4期) [69事業(うち国支援53事業)]

●音楽のある街・高崎の強みを活かした来訪者の誘引が課題

- 高崎駅東口に公民館や子ども図書館、子育て支援施設等を備えた再開発ビルを整備し、近接する高崎芸術劇場との相乗効果を図る



高崎芸術劇場

- 高崎芸術劇場を中心に、行政と民間が連携して群馬交響楽団による演奏会等「音楽のある街・高崎」にふさわしいイベントを企画・誘致・実施

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成	都市集客施設の利用者数の合計値	1,285,839人/年	1,474,000人/年

10. 長岡市(第4期) [69事業(うち国支援55事業)]

●多様な人がチャレンジや活躍できる場の創出が課題

- 公共施設、商業施設、集合住宅、図書館、観光交流センター等、交流の拠点となる施設を一体的に整備
- 起業家や学生等の活動拠点となるミライエ長岡にて、産学官金が連携して共同研究や起業支援を実施し、「イノベーション地区」を展開



ミライエ長岡

目標	目標指標	基準値(R1~R5)	目標値(R7~R11)
まちで「起業する人」を増やす	中心市街地内の起業数(件/5年)	29件	36件

11. 姫路市(第4期) [45事業(うち国支援19事業)]

●姫路駅前・姫路城付近に限らず中心市街地全体のにぎわい創出及び回遊性の向上が課題

- ウォーカブルなまちなみを推進し、日常的な公共空間利活用を進めるため地域の自治会や団体が主体となり社会実験を実施
- リノベーションスクール参加者が、姫路駅西エリアの歴史や文化を踏まえたアクションプランを作成し、リノベーションや朝市等のイベントを通じてエリア価値を向上



大手前通り(JR姫路駅ー姫路城)

目標	目標指標	基準値(R5・6年度平均)	目標値(R11年4月)
にぎわいと感動にあふれる中心市街地の確立	歩行者通行量	85,542人	91,000人

12. 松江市(第4期) [70事業(うち国支援32事業)]

●水の都・松江の象徴である水辺空間や歴史的資源の利活用によるにぎわい創出が課題

- 千鳥南公園や大橋川周辺を整備し、河川空間の利用手続きの簡素化や商業利用の促進により、水辺の公園等を活用したイベントを実施
- 伝統工芸・産品等の優れた職人の技を「観て、体験できる」店舗づくりを行う事業者に対する補助を実施



ミズベリング縁日

目標	目標指標	基準値(R1-R5年度累計)	目標値(R7-R11年度累計)
水辺空間の活用などによる街なかの賑わいづくり	水辺の公共空間の活用日数(累計)	1,475日	1,972日

第48次 認定計画概要

[本計画で自治体を実施する全事業数(うち国の支援を受ける事業数)]

13. 高松市(第4期) [55事業(うち国支援38事業)]

●アートを活用しインバウンドを含む広域圏からの誘客力向上が課題

➤中央公園全体の整備に併せて、周辺道路を含む公園全体のユニバーサルデザイン化やPark-PFI制度を活用した民間施設の設置によりエリア価値向上を図る

➤「瀬戸内国際芸術祭」等のイベント実施により瀬戸内海の魅力発信・誘客を図る



高松市中央公園

目標	目標指標	基準値(R5)	目標値(R11)
みんなが巡ってみたくなる中心市街地	歩行者等通行量(全日)	122,935人/日	125,739人/日